

貸付事業会計

I 事業活動収入の部

1. 事業活動収入

①事業収入 1億1,839万円

償還金収入 1億482万円

予算額は8,030万円だったが、5件の完済に加えて3件の一括償還があったことから予算を2,452万円上回った。

貸付金利息収入 1,356万円

期首で貸し付けていた61件の貸付金（利率は3～1.5%）からの利息収入で、ほぼ予算額（1,364万円）通りの収入となっている。

②雑収入

雑収入 2万円

抵当権設定や解除手続きに伴う謄本関係などの収入。

2. 事業活動支出

①事業費支出 6,566万円

貸付金支出 5,766万円

予算額6,000万円に対し、後志管内古平町の入所支援施設の改修工事費1,500万円と札幌市の保育園用地購入資金に4,000万円を貸し付けた。

歳末たすけあい助成金支出 800万円

予算額800万円に対し同額の支出。23年12月に北海道共同募金会に寄付を行った。

②他会計への繰入金支出

一般会計へ繰入金支出 659万円

収益事業とされる貸付事業会計から、一般会計で処理した事業運営費119万円と基金運営費1,198万円の合計を折半した金額を繰り入れた。

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入

貸付事業引当特別預金取崩収入 7,230万円

貸付事業の預金から貸付金、歳末たすけあい助成金などを支出する際に取り崩した金額を記載した。

2. 投資活動支出

②特定資産取得支出

貸付事業引当特別預金繰入支出 1億1,845万円

貸付の償還金と利息収入を、将来の貸し付けに備えて貸付事業特別預金に繰入支出した。